

西本たか子通信No.30

change!

～輝く品川区へ～

発行元 西本貴子事務所

〒140-0014 品川区大井7-2-13 TEL/FAX 03-5742-1146

<http://www.nishimototakako.com/> E-Mail : ta-ko_ns@d6.dion.ne.jp

“ありがとう”の気持ちで品川区の街に優しさと夢を
一人一人が輝く街をめざします！

品川区における新型コロナウイルス感染症患者数 令和2年7月3日時点

1. 届出週別、感染源判別別感染者数、及び 累計感染者数



品川区保健所が把握し対応した感染者数です。
感染者数※1)は、品川区保健所が「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」に基づいて対応している数であり、区内在住者とは限りません。そのため、東京都が発表する数とは必ずしも一致しません。
また検査数については、区内医療機関に設置された帰国者・接触者外来等で検査した数、及び、そのうち陽性と判明した数です。

4. 1) 週別、陽性者数別検査者数、及び 陽性率 ※2) ※3) ※4)



※1)区内の医療機関から届出があった時点で区内に所在する感染者(診断時に区外所在者を除く)、または、区外保健所に届出られた感染者で、届出られた時点で区内に所在していた数

※2) 帰国者・接触者外来、保健所、PCR検査センターで実施した検査数

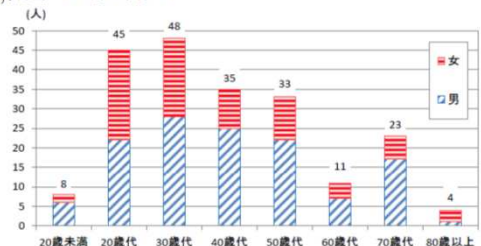
※3) 結果判明まで2~3日要するため、陽性者数が増加する場合があります

※4) 6/8~抗原検査を含む

PCR検査センター(令和2年5月12日開設) ※5)

該当月	検査人数	陽性者数	陽性率	検査日数
5月	101人	0人	0.0%	9日間
6月	226人	4人	1.8%	17日間
7月	29人	2人	6.9%	2日間

※5) 結果判明まで2~3日要するため、陽性者数が増加する場合があります。



特定定額給付金10万円給付 何時届く？

5/1からオンライン申請が始まり、約11000件の申請があります。早い方で5/18頃から指定の銀行に振り込まれていますが様々な確認で時間がかかります。

何時時間がかかるのか

・世帯ごとの申請となるため、世帯主が同居している方の名前の情報を打ち込むが、その情報の確認を住民基本台帳の情報と照合する作業が発生する。マイナンバーは個人のものであり、家族の情報とリンクしていない。したがって手作業により住民基本台帳と照合が必要になる。

・入力ミスがあると訂正する作業の発生、ミスがあった場合、本人のメールにお知らせするもの、手続きは、専用コールセンターに問い合わせを本人にさせていただき訂正をおこなっていただくため時間が相当かかる(セキュリティのためメールでの申請訂正は不可)

・何度でもオンラインで申請する方も多く、そのチェックに時間がかかる。今のシステムは何度も申請できてしまう。オンラインの申請処理件数は約350件/日 約2000件/週したがって現時点の申請数を終わるのには約5~6週間で7月中旬ごろまでかかる計算となります。

5/21から郵送申請書は発送され、今週末には届くと思います。郵送で送られる申請書には住民基本台帳の情報がすでに記載されていますので、希望のところにチェックし、振込先の情報、口座確認の写し、世帯主確認の書類を添付するので、区役所の手間がオンライン申請と比較し10倍速く済む。

品川区の世帯は23万世帯、オンライン申請分を引くと約21~22万世帯一斉に郵送されます。

申請書処理 3000件/日 21000件/週

全世帯処理には約10週間必要 8月中旬までかかる予測です。区は24時間、土日返上体制で処理を行っています。現在できる最大の体制をとっています。

少しでも早く皆様の手元に届けたい気持ち山々ですが、現実はこの状況です。

現時点では郵送の方が早い場合がありますので郵送での申請をお願いします。

しながわ活力応援給付金

品川区独自の給付です。しながわ活力応援給付金 区民1人対し3万円、中学生以下は5万円支給です。

総額135億5千万円

国の給付金申請で振り込み先を指定されていますのでそれを活用して手続きを簡略化することです。

国の1人10万円給付の申請まだの方は、早めにご確認ください。この財源は、基金(品川区の貯金みたいなもので、今回は財政調整基金)を切り崩して充当します。

令和元年度末では基金全体で908億円4千万あり、その内、財政調整基金が194億円、そこから135億円が使われることになりました。

品川独自の対策を取るべきで基金の在り方も考えることが必要だろうと総務委員会でも意見を強く申し入れをしていました。品川区の英断に感謝です。さらに自粛によって経営が困難になってしまった店舗や中小企業への支援も早急に考えていただきたいとさらに要求していきたいと思えます。

区は、新型コロナウイルス感染症拡大により生活に多大な影響を受けた区民に対し、外出自粛要請等に伴う負担の軽減と、区全体の活力を取り戻すことを目的に、令和2年度一般会計補正予算案(第3号)として、「(仮称)しながわ活力応援給付金」予算135億5,000万円を6月25日区議会第二回定例会に提案され可決されました。

【給付対象者】

品川区区民約40万6,000人。(中学生以下は約5万人)

【給付額】

区民1人当たり3万円。中学生以下には、1人につき2万円を加算し1人当たり5万円。

【申請方法】

郵送申請のみ

【4月28日以降に生まれた子どもの扱い(基準日の特例)】

(1)給付対象者:4月28日から12月31日までの生まれで品川区に住民登録された新生児(令和元年5~12月の出生届数:2,651件)

(2)給付要件:給付対象者の母または父が、令和2年4月27日現在に品川区に住民登録があり、申請日まで引き続き住民登録があること

(3)給付額:5万円(中学生以下と同じ給付額とする)※特例に該当する給付対象者分の申請書は、別途世帯主あてに送付する

給付までのスケジュール

6月システム構築事前調整7月(上旬)

業者契約(中下旬)システム構築、

対象者情報整理8月(上旬)申請書発送

受付8月(中旬)給付(予定)

(1)課税上の取扱い 税法上

個人の一時所得として取扱われる。

(2)生活保護世帯の収入認定の取扱い 収入認定除外の方向で関係行政機関と調整中

お願い！！

コロナ対策で疑問、ご意見のある方は西本へお知らせください。

西本たか子

プロフィール

- 1960年11月 福島県いわき生まれ
- 1981年 国立福島工業高等専門学校福島高等卒業
- 1981年 東京農工大学 工業化学専攻3年へ編入学
- 1983年 東京農工大学 工業化学専攻卒業 東京工業大学 生命科学科 研究生
- 1984年~1985年 東海医理工工業株式会社
- 1985年~2003年 アマヤムバイオサイエンス株式会社
- 2003年 品川区議会議員 初当選
- 2007年 品川区議会議員 2期目当選
- 2011年 品川区議会議員 3期目当選
- 2015年 品川区議会議員 4期目当選
- 2018年9月 品川区長選挙出馬
- 2019年 品川区議会議員 5期目当選

【その他役職】

- 保護司 ● 自衛官募集相談員 品川区副支部長
- 福島県うつくしま福島浜通り会 副会長
- 品川区父母の連絡会 顧問

区民・行政・議会・企業それぞれの立場を尊重し、協働しあう品川区へ！

西本たか子の政治姿勢

あらゆる立場を理解 政党にこだわらず、あらゆる立場の声をしっかりと聞き取ります。

正しい情報発信

正しい情報の伝達 しっかりと正しい情報を伝え共に考えていきます。

住民と行政との懸け橋 対立でなく支えあう関係、協働歩みできるような架け橋になります。

西本たか子は

区民の幸せ 応援団長



輝く街づくりのために



保護司として更生のお手伝い(社会を明るくする運動の街頭宣伝)



第一回目から東京マラソンのボランティアに参加



父母連会長時代から20年間「ふれあい動物園」を主催